

() は
保存温度

免疫学検査

	項目コード	項目名	採取容器	必用量	検査方法	基準値	区分 実施科	報告 日数	備考	外注先
肝 炎 ウ イ ル ス	1547 5F360	HCV抗体 (第Ⅲ世代) 5F3601519023062	1 全血容器(茶)	血清 0.4(冷蔵)	CLIA法	(-) 1.0未満 S/CO	免疫 102	1~2		1
	1279 5F360	HCVコア蛋白-HS 5F3601500023051	1 全血容器(茶)	血清 0.7(冷蔵)	CLIA法	3.0未満 fmol/L	免疫 102	3~4		3
	1478 5F360	HCV核酸定量 HCV-RNA定量 5F3601453023875	18 ウイルス r t P C R 法	血清 2.1(冷蔵 (開封厳禁))	リアルタイムP CR法	検出せず Log IU/mL	微生物 412	3~4	単独検体 * 1	6
	1831 5F360	HCV核酸定量 RNAジェノタイプ 5F3601405023875	36 ウイルス r t P C R 法	血清 0.5(凍結 (開封厳禁))	リアルタイムRT- PCR法	備考参照	未保点	3~6	報告形式: 1A,1B,2A,2B,3Aまたは検 出せず	3
	1138 5F360	HCV群別 グループ分類 5F3601406023023	1 全血容器(茶)	血清 0.6(冷蔵)	CLEIA法	下記参照	免疫 215	3~6	* 2	3
	2399 5F370	HEV-IgA抗体 5F3701433023023	1 全血容器(茶)	血清 0.3(冷蔵)	EIA法	(-)	免疫 210	4~10		3

* 1 HCV核酸定量 急性C型肝炎の診断、C型肝炎の治療法の選択及び治療経過の観察に用いた場合のみ算定できる。

* 2 HCV血清群別判定 C型肝炎の診断が確定した患者に対して、C型肝炎の治療法の選択の目的で実施した場合に、患者1人につき1回に限り算定できる。

HBV核酸定量の結果表示

増幅反応シグナルを検出しなかった場合	検出せず
1.0L IU/mL (定量下限値) 未満で、増幅反応シグナルを検出した場合	<1.0+
測定範囲内で結果を得た場合	1.0~9.0
9.1L IU/mL (定量上限値) を超えた場合	9.1以上

HCV核酸定量の結果表示

増幅反応シグナルを検出しなかった場合	検出せず
1.2L IU/mL (定量下限値) 未満で、増幅反応シグナルを検出した場合	<1.2+
測定範囲内で結果を得た場合	1.2~8.0
8.1L IU/mL (定量上限値) を超えた場合	8.1以上

HCV群別 (判定基準)

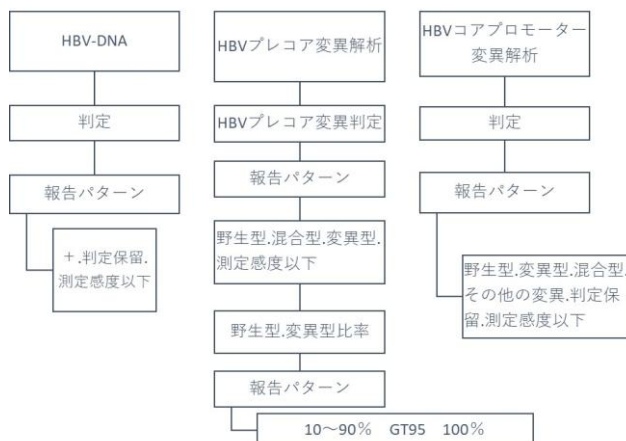
一方のグループの抗体が陽性で、他方のグループが陰性の場合	GROUP 1 又は GROUP 2
どちらのグループも陽性で抗体価が他方のグループの抗体価の2倍以上を示した場合、高い抗体価のグループを報告します	
どちらのグループも陽性で抗体価の比較が2倍以上とならない場合で、どちらのグループか判定できない場合	判定保留
どちらのグループの抗体も陰性の場合	判定不能 (不検出)

C型肝炎ウイルスの型 (サブタイプ)

セロタイプ	ジェノタイプ	日本人の場合
1グループ	1A	—
	1B	70~80%
2グループ	2A	10~20%
	2B	10%以下
該当なし	3A	—
	3B	—

日本人に多くインターフェロンが効きにくい

HBVプレコア、コアプロモーター変異解析



HIV-1核酸定量の結果表示

増幅反応シグナルを検出しなかった場合	検出せず
20コピー/mL (定量下限値) 未満で、増幅シグナルを検出した場合	<20+
測定範囲内で結果を得た場合	20~10 ⁷
10 ⁷ コピー/mL (定量上限値) を超えた場合	10 ⁷ 以上